

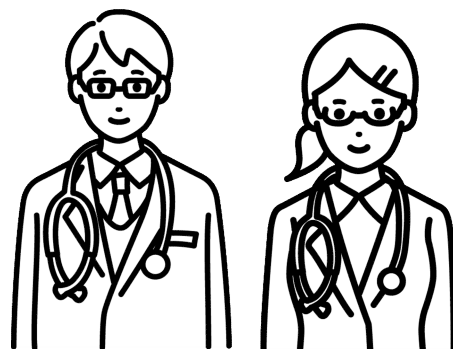
(ヒトパピローマウイルス)  
**中野区男子HPV任意予防接種費用助成**

## ご案内

中野区には、男子がHPV任意予防接種を無料で接種できる制度があります。

ご自身や周りの人の健康のため、接種を考えてみてはいかがでしょうか。

接種は任意です。保護者の方やお医者様と相談の上、接種してください。



対象

接種日現在、  
・中野区に住民登録がある  
・小学6年生から高校1年生相当の男子

助成  
内容

・接種回数 3回  
・自己負担 なし  
・対象ワクチン 4価HPVワクチン

## HPV（ヒトパピローマウイルス）とは

---

HPVは、様々な種類のがんや、性感染症を引き起こすウイルスです。

一般的には、女性がかかる子宮頸がんの原因として知られています。

このため、予防接種法により、このウイルスの感染を防ぐためのワクチン接種が、小学6年生から高校1年生までの女性に対して無料で行われています。

中野区では、法律で定められた女性だけでなく、男性にも接種する意義がある、といった考え方から、無料で接種できる制度を区独自でつくりました。

### 男性がHPVワクチンを接種する意義

---

○男性もかかるようながん（※）や性感染症（尖圭コンジローマ等）を予防できます。

○HPVは性交渉等を通じて、パートナーに感染させるリスクがあります。

ワクチンを接種することで、そうしたリスクを減らすことができます。

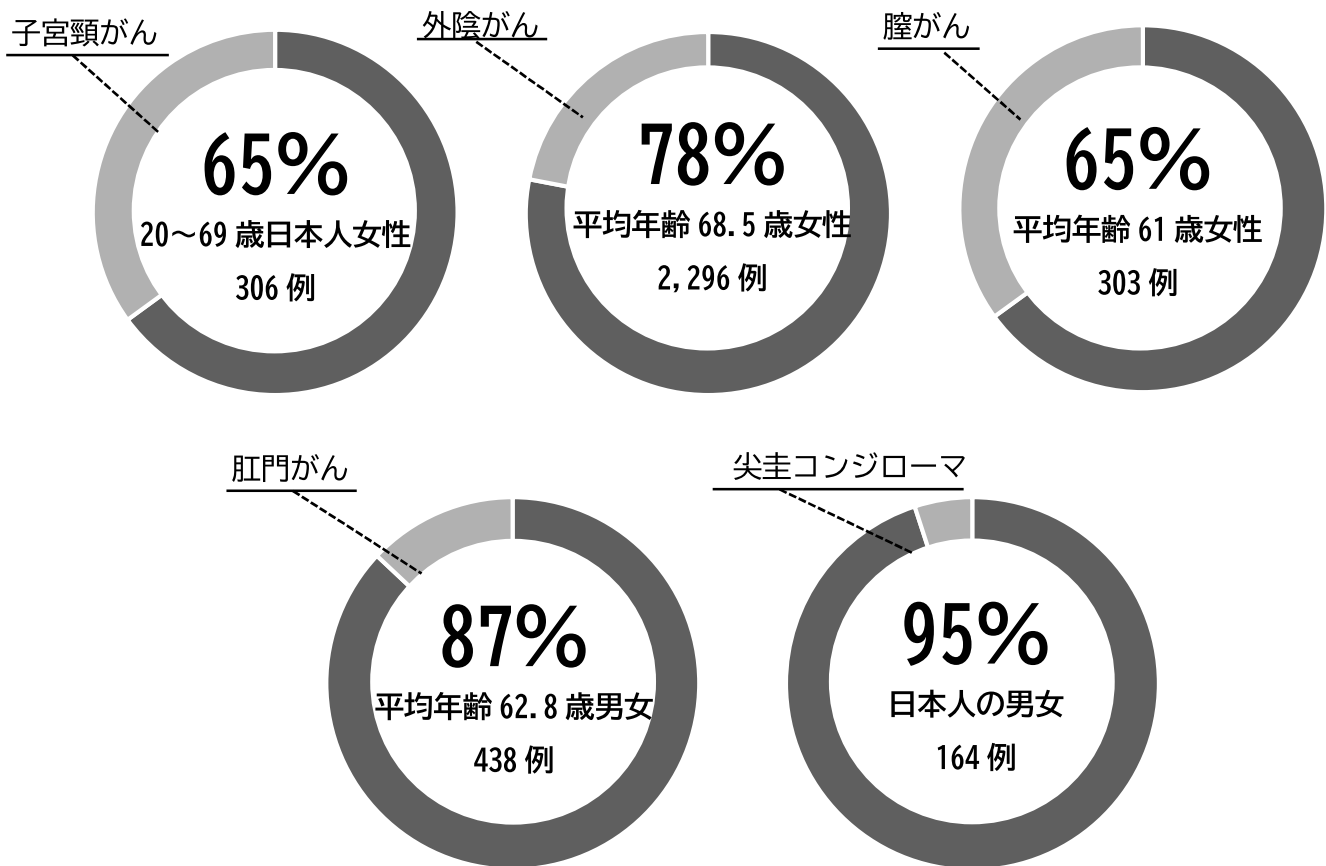
※咽頭がん、肛門がん等

### HPVは、男性にも女性にも感染がみられます

---

海外のデータでは、18歳から70歳までの男性に、HPVに感染しているかどうかを検査したところ、各年齢帯で、50%以上の感染歴が見受けられました。

また、HPVへの感染が次ページのような割合でそれぞれの疾患を引き起こすことが明らかになっています。



## 世界各国でのHPVワクチン実施状況

50以上の国と地域で、男女へのHPVワクチン接種プログラムが導入されています。

アメリカ



- 11～12歳の男性と女性
- 以前に予防接種を受けていない、または完了していない26歳までのすべての人に対して3回接種

カナダ



- 9歳以上27歳未満の女性 (Pap検査以上、子宮頸がん、尖圭コンジローマの既往歴のある方を含む)
- 9歳以上27歳未満の男性
- 継続的に感染のリスクがある27歳以上の男女

オーストラリア



- 9歳～18歳の男女の青少年 (ワクチン接種に最適な年齢は12～13歳)
- ワクチン接種の恩恵を受ける可能性のある一部の成人 (19歳を超える成人へのワクチン接種は通常推奨されない)
- 年齢に関係なく、著しい免疫不全状態にある人

## 接種できるワクチンとスケジュール

---

現在、HPVワクチンには、2価、4価、9価の3種のワクチンがありますが、男性が接種できるのは、令和5年8月現在、4価ワクチンのみです。

4価HPVワクチンの接種スケジュールは以下のとおりです。



## 主な副反応

---

●注射部位の痛み・赤み・腫れ（10%以上）、頭痛、注射部位のかゆみ、発熱（1～10%未満）が起こることがあります。

●ごくまれに、めまいや、手足の痛み、下痢、腹痛などが出る場合があります。

※接種後、数日間を過ぎても、腫れや痛みなどの症状が続く場合は、接種医師に相談してください。

区HPはこちら↓



担当： 中野区保健所 保健予防課  
予防接種担当 ☎ 03-3382-6500